

生態リスク初期評価 再評価物質の新旧結果 (再評価を実施した9物質を再掲)

番号	物質名 (CAS番号)	前回の評価結果										第11次とりまとめ評価結果 ^(注5)										
		有害性評価 (PNECの根拠) ^(注1)				アセスメント係数 ^(注1)	予測無影響濃度 PNEC (µg/L) ^(注1)	予測環境中濃度 PEC (µg/L) ^(注1,2)	PEC/PNEC比 ^(注1,2)	評価結果 ^(注2,3)	とりまとめ	有害性評価 (PNECの根拠) ^(注1)				アセスメント係数 ^(注1)	予測無影響濃度 PNEC (µg/L) ^(注1)	予測環境中濃度 PEC (µg/L) ^(注1,2)	PEC/PNEC比 ^(注1,2)	PEC/PNEC比による判定 ^(注3)	評価結果 ^(注3,4)	変更概要
		生物種	急性/慢性	エンドポイント	NOEC 生長阻害							生物種	急性/慢性	エンドポイント	NOEC 繁殖/成長阻害							
環境1	アクリル酸エチル (140-88-5)	藻類 緑藻類	慢性	NOEC 生長阻害	100	9.6	0.03 0.01	0.0031 0.0010	○	第4次	甲殻類 オオミジンコ	慢性	NOEC 繁殖/成長阻害	100	1.9	— —	— —	×	▲	PECiは、10年以内の実測データが得られなかったため、設定できなかった。 PNECは、入手した毒性データに基づき、新たに設定された。 評価結果は、「情報収集に努める必要がある」とされた。		
環境2	アクリル酸ブチル (141-32-2)	魚類 メダカ	急性	LC50 死亡	1,000	2.4	< 0.01 < 0.01	< 0.004 < 0.004	○	第7次	甲殻類 オオミジンコ	慢性	NOEC 繁殖阻害	100	10	— —	— —	×	○	PECiは、10年以内の実測データが得られなかったため、設定できなかった。 PNECは、入手した毒性データに基づき、新たに設定された。 評価結果は、前回からの変更はなく「現時点では作業の必要はない」とされた。		
環境8	3-クロロプロペン (107-05-1)	—	—	—	—	—	< 0.01 < 0.01	— —	×	第3次	—	—	—	—	—	—	—	×	▲	PECiは、10年以内の実測データが得られなかったため、設定できなかった。 PNECは、前回と同様に設定できなかった。 評価結果は、「情報収集に努める必要がある」とされた。		
環境10	酢酸2-エトキシエチル (111-15-9)	魚類 ブルーギル	急性	LC50 死亡	100	410	< 0.05 0.05	< 0.0001 0.0001	○	第6次	魚類 ブルーギル	急性	LC50 死亡	100	410	— —	— —	×	○	PECiは、10年以内の実測データが得られなかったため、設定できなかった。 PNECの変更はなかった。 評価結果は、前回からの変更はなく「現時点では作業の必要はない」とされた。		
環境11	ジシクロペンタジエン (77-73-6)	甲殻類 ミジンコ	急性	EC50 避泳阻害	1,000	4.2	< 0.01 < 0.01	< 0.002 < 0.002	○	第6次	甲殻類 ミジンコ	急性	EC50 避泳阻害	1,000	4.2	— —	— —	×	○	PECiは、10年以内の実測データが得られなかったため、設定できなかった。 PNECの変更はなかった。 評価結果は、前回からの変更はなく「現時点では作業の必要はない」とされた。		
環境13	1,3,5-トリメチルベンゼン (95-94-3)	甲殻類 オオミジンコ	慢性	NOEC 繁殖阻害	100	4	— —	— —	×	(▲) 第7次	甲殻類 オオミジンコ	慢性	NOEC 繁殖阻害	100	4	< 0.044 < 0.044	< 0.01 < 0.01	○	▲	PECiは、新しい環境実測データに基づき設定された。 PNECは、前回からの変更はなかった。 評価結果は、前回からの変更はなく「情報収集に努める必要がある」とされた。		
環境17	メタクリル酸n-ブチル (97-88-1)	甲殻類 オオミジンコ	慢性	NOEC 繁殖阻害	100	11	— —	— —	×	第2次	甲殻類 オオミジンコ	慢性	NOEC 繁殖阻害	100	11	< 0.012 < 0.012	< 0.001 < 0.001	○	○	PECiは、新しい環境実測データに基づき設定された。 PNECは、前回からの変更はなかった。 評価結果は、「現時点では作業の必要はない」へ変更された。		
環境18	メタクリル酸メチル (80-62-6)	魚類 ファットヘッドミノー	急性	TLm 死亡	1,000	130	— —	— —	×	第3次	甲殻類 オオミジンコ	慢性	NOEC 繁殖阻害	100	35	< 0.008 < 0.008	< 0.0002 < 0.0002	○	○	PECiは、新しい環境実測データに基づき設定された。 PNECは、入手した毒性データに基づき、新たに設定された。 評価結果は、「現時点では作業の必要はない」へ変更された。		
生態1	2,2'-アゾビスイソプロピロニトリル (78-67-1)	甲殻類 オオミジンコ	慢性	NOEC 繁殖阻害	100	22	— —	— —	×	第3次	甲殻類 オオミジンコ	慢性	NOEC 繁殖阻害	100	22	< 0.04 < 0.04	< 0.002 < 0.002	○	○	PECiは、新しい環境実測データに基づき設定された。 PNECは、前回からの変更はなかった。 評価結果は、「現時点では作業の必要はない」へ変更された。		

(注1) — : PNECが設定できなかった場合、あるいはPECが設定できなかった場合、PEC/PNEC比の算出ができなかった場合を示す
(注2) 実測値に基づくPEC、及びPEC/PNEC比、評価結果の上段は公共用水域(淡水)、下段は公共用水域(海水)
(注3) ○ : 現時点では作業は必要ない、▲ : 情報収集に努める必要、■ : 詳細な評価を行う候補、× : 現時点では生態リスクの判定はできない
(注4) 生態リスク評価分科会において関連情報を総合的に勘案した判定を示した
(注5) 表中の網掛けは、前回評価結果からの変更箇所を示す